

## 地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

## 1 事業者の概要

法人名 代表者名	社会福祉法人 清水保育園 理事長 鈴木 宏尚	市内の 主たる住所	相模原市中央区田名2166-2
主たる事業の内容	乳幼児への教育・保育の提供		

## 2 計画期間

令和 2 年度 ~ 令和 4 年度
-------------------

## 3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	31 t-CO <sub>2</sub>	計画最終年度 排出量	32 t-CO <sub>2</sub>
計画最終年度 排出削減量	-1 t-CO <sub>2</sub>	計画最終年度 排出削減率	-3.2 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

## 4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>当園で蛍光灯(183台)を令和2~4年度の3ヶ年でLED化することにより、基準年度比年平均7.7%の温室効果ガス削減を目標値として設定した</p> <p>基準年度31.015t-CO<sub>2</sub></p> <p>令和2年度 削減目標2.559t-CO<sub>2</sub>(約8%の削減見込み)</p> <p>令和3年度 削減目標2.625t-CO<sub>2</sub>(約8%の削減見込み)</p> <p>令和4年度 削減目標2.102t-CO<sub>2</sub>(約7%の削減見込み)</p> <p>実績としては、令和2年度は園舎内照明79台をLED照明に更新した結果、照明部分の使用電力は対基準年度比で約3.6%(31,161kwh 30,023kwh)削減、令和3年度は園舎内照明71台をLED照明に更新した結果、照明部分の使用電力は対基準年度比で約9.3%(31,161kwh 28,263kwh)削減、令和4年度は、当初予定していた30台のLED照明への更新は予算の関係で実施しなかったが、照明部分の使用電力は対基準年度比で約14.0%(31,161kwh 26,798kwh)削減した。</p> <p>ただし、動力部分(エアコン等)の使用電力は、夏場の猛暑による熱中症警戒アラートの頻発等の影響により設備稼働率が高まり、使用電力は対基準年度比で令和2年度が約11.7%(19,603kwh 21,895kwh)、令和3年度が約19.9%(19,603kwh 24,479kwh)、令和4年度が約22.7%(19,603kwh 25,388kwh)増加した。令和4年度全体の使用電力としては、対基準年度比で約2.7%(50,764kwh 52,186kwh)増加した。その結果、全体として、二酸化炭素排出量は基準年度比でプラス1t、約3.2%の排出増加となった。</p>
---

## 5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和2年度	園内の蛍光灯照明設備をLEDに更新(79台)	実施済
令和3年度	園内の蛍光灯照明設備をLEDに更新(71台)	実施済
令和4年度	園内の蛍光灯照明設備をLEDに更新(30台)	実施予定・検討

## 6 計画内容の進捗状況に関する説明

計画した園内の蛍光灯照明設備のLEDへの更新については、計画183台に対して153台を完了した。残りの30台については、予算の関係を見極め今後実施する予定である。
---

## 7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<p>子どもの教育の一環として体験教育を主としており、外での活動を多く取り入れることにより、エアコンの使用頻度の低減に努めた。</p> <p>また、子どもたちへの環境教育の視点を意識し、絵本や映像教材等を活用し将来を担う人材育成に努めた。</p> <p>園の保護者会と連携を図り、相模原市まち・みどり公社が行っている「花のまちづくり・みどりいっぱい運動」に参加し、一人ひとりが身近に取り組める花壇の整備を行った。</p>
--